

早池峰地域(小田越)に防鹿柵(植生保護柵)を設置しました。

令和5年6月22日

岩手県宮古市早池峰国有林187イ林小班内

「早池峰山周辺森林生態系 保護地域」周辺では、ニホンジカによる食害の拡大しており、貴重な植物への影響が懸念されることから、地域住民等で構成される「早池峰地域保全対策事業推進協議会」と連携した防鹿柵(植生保護柵)の設置等取組みを行っています。

令和5年5月24日職員17名で小田越コースを1時間30分ほど登った植生保護柵440mの網上げに登山しましたが、残雪(写真1)のため一部の網上げとなりました。

再度網上げのため、予定日程を調整しながら再三計画しましたが天候に恵まれず、ようやく6月20日に網上げを完了することができました。

当日は、川井首席森林官外職員15名が参加し、晴天の中、小田越コースを登り短時間の昼食休憩後、下部組と上部組に分かれて網上げ作業を行い、前回の網上げで手慣れた?天候が良かったため?か、ぬかるみに足を取られながらも今までになく作業が順調に進み1時間程度で作業を終了、14時00分には下山することができました。

前回残雪により区域内の状況が判りませんでしたが、雪解け後の現地は、低木がなく岩石と湧き水による湿地(沢)の状況でコバイケイソウが多く繁茂していました。

早池峰山の短い夏の期間、網が無事に役目を果たすことを期待し、秋には冬越し準備のため網を下げて再度早池峰山に登る予定です。

